

令和5年度 研修事業年間計画一覧

	研修名	開催 予定月	対 象				目 的	定員	受講料	研修 日数	開催 回数	
			新任	中堅	リーダー	管理職						
社会福祉施設 役職員研修	新任職員	新任職員研修	5月	○			職務遂行に必要な基礎的知識を習得し、各社会福祉施設等においてこの技術を活用して、サービスの質の向上を図る	100	6,000	2	4	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース	10月 ～ 12月	○			サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する 福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する	60	会員 13,000 一般 26,000	2	2	
		利用者・家族とのコミュニケーション力向上研 修	12月	○	○		対人援助職としてのコミュニケーションの基本を身につけ、利用者・ 家族との信頼関係を築くコミュニケーションについて学ぶ	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
		はじめて福祉分野で働く人のための入門研修 【新規】	8月 ～ 9月	○	○		社会福祉の基礎を学んだことがない社会福祉施設の職員を対象 に、福祉サービスの基本理念と倫理や利用者支援における基礎的 な知識・技術を学ぶ	100	会員 5,000 一般 10,000	1	1	
	中堅職員	中堅職員研修	6月		○		福祉サービスの質の向上を図るとともに、働きやすい職場をめざす ためのコミュニケーション力やセルフマネジメントの基本を習得する	80	6,000	2	3	
		ストレスマネジメント研修 中堅職員コース	7月		○	○	自分自身が生き生きと働くために、自分自身でできるストレスマネ ジメントに関する基礎知識やセルフケア方法を身につける	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
		アンガーマネジメント研修	10月 ～ 11月		○	○	福祉・介護の現場で起きやすい「イライラ」や「怒り」の本質を学びな がら、自分自身で怒りの感情をコントロールするマネジメント技術を 習得することで、ストレスや虐待への連鎖を防ぎ、サービスの質の 向上や職員の定着化を図る	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース	9月 ～ 11月		○		中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得する 中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する	60	会員 13,000 一般 26,000	2	2	
		接遇マナー向上研修	1月		○		中堅職員を対象に、明日から現場で実践できる接遇マナーを身に つけ、福祉サービスの質の向上を図る	60	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
		ティーチング研修【新規】	9月 ～ 10月		○	○	持っている知識、技能、技術を後輩職員に正しく確実に「教える」 ティーチングについて実践的に学ぶ	60	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
		「報・連・相」強化研修	11月			○	○	仕事を行う上で欠かせないスキルの1つである「報告・連絡・相談」 の目的や判断基準、部下への指導ポイント等について学ぶ	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2
	指導的職員 (リーダー)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	8月 ～ 9月			○		チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得する チームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する	60	会員 13,000 一般 26,000	2	2
		コーチング研修	10月 ～ 11月			○	○	管理職やリーダー等指導的立場にある者を対象として、部下や後 輩のやる気・意欲を高め、職員の潜在能力を引き出すための「コー チング」に関する知識や技術について実践的に学ぶ	80	会員 10,000 一般 20,000	2	2
		リスクマネジメント研修 指導者・管理職員コース	10月 ～ 11月			○	○	福祉サービスの質の向上をめざすために、リスクマネジメントの基 本と実践の取組等について学ぶ	80	会員 10,000 一般 20,000	2	2
		説明力向上研修	1月 ～ 2月			○	○	管理職やリーダー等指導的立場にある者を対象として、「伝えたい ことを適切に、相手に分かりやすく説明するスキル」について学ぶ	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2
		業務目標の設定・管理・達成研修	3月			○	○	「どうしたら職員がやる気になり、組織に貢献できる目標を設定でき るか」を理解し、福祉現場における計画策定の基本プロセスを習得 する	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2
		ストレスマネジメント研修 管理職員コース	7月				○	メンタル不調による退職者や離職者が増加する中、自分自身やス タッフが生き生きと働ける職場環境づくりのために、管理職が知っ ておくべきストレスマネジメントの基礎知識やメンタルケアに関する 知識と技術について学ぶ	80	会員 10,000 一般 20,000	2	1
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	8月				○	管理者としての役割を遂行するための基本を習得する 管理者としてのキャリアアップの方向を示唆する	30	会員 13,000 一般 26,000	2	2
	管理者・ 経営者	業務改善研修	2月				○	社会福祉施設・事業所の施設長・管理者など業務改善を進める立 場にある者に対して、知っておくべき業務改善の基本や実践のス キルについて学ぶ	80	会員 5,000 一般 10,000	2	1
		労務管理研修	8月 ～ 9月				○	経営管理者が働き方改革関連法のポイントを再確認するとともに、 福祉現場に求められる労務管理のポイントや新たな経営スタイル に必要な対応方法等を学び、よりよい経営を目指しながら人材確 保・定着に資する	150	会員 5,000 一般 10,000	1	2
社会福祉法人監事及び会計責任者研修		1月				○	監事監査の意義と役割、監査の実務、チェックポイント等を学び、 適切な監事監査の実践に資する	80	会員 5,000 一般 10,000	1	1	
リスクマネジメント研修 経営管理者コース		10月 ～ 11月				○	経営管理者がリスクマネジメントを成功に導く管理手法等を学び、 適切な法人・施設経営に資する	80	会員 5,000 一般 10,000	1	1	
専門 研修	ケアマネジャーのためのファシリテーション研修	8月 ～ 12月	○	○	○	○	会議やミーティングにおいて話し合いを円滑に進めるためのファシ リテーション技術を習得し、介護支援専門員の資質向上を図る	60	会員 5,000 一般 10,000	1	2	
	ケアマネジャーのための事例検討会の手法を 学ぶ研修	8月 ～ 12月	○	○	○	○	介護支援専門員が日頃の実践を振り返り、多職種協働で効果的な 支援の方向性を検討する一連のプロセスを習得し、介護支援専門 員の資質向上を図ることを目的として実施する。	60	会員 5,000 一般 10,000	1	1	

	研修名	開催 予定月	対 象				目 的	定員	受講料	研修 日数	開催 回数		
			新任	中堅	リーダー	管理職							
テーマ別研修	記録技術研修(障害児者分野)	12月 ～ 1月	○	○	○	○	自立支援につなげるための記録に必要な観察力やリスクマネジメントの観点、個別支援計画と連動した記録の作成方法等の実践的な知識・技術を習得し、日常業務の円滑な遂行やサービスの質の向上を図る	80	会員 5,000 一般 10,000	1	2		
	記録技術研修(高齢者分野)	11月 ～ 12月	○	○	○	○	記録の目的や意義、押さえるべきポイント、自立支援につなげるための記録に必要な観察力、リスクマネジメントの観点、ケアプランと連動した記録の作成方法等の知識・技術を習得し、日常業務の円滑な遂行やサービスの質の向上を図る	60	会員 5,000 一般 10,000	1	1		
	会計担当者研修(初任者コース)	9月	○	○	○		社会福祉法人新会計基準の基本的知識を習得するとともに、会計処理に必要な知識と技能について学ぶ	60	会員 10,000 一般 20,000	2	2		
	会計担当者研修(実践者コース)	10月	○	○	○	○	社会福祉法人新会計基準の理解を更に深めるとともに、安定的な社会福祉法人経営に必要な財務管理のポイント等について学ぶ	80	会員 5,000 一般 10,000	1	1		
	広報力強化研修	10月 ～ 11月	○	○	○		社会福祉施設における広報の意義や役割、効果的な広報の手法・技術を学ぶ	60	会員 5,000 一般 10,000	1	2		
	感染症予防研修(前期)	6月	○	○	○	○	夏季における細菌性・ウイルス性の食中毒等の感染症の予防対策と対処方法について学ぶ	450	会員 3,000 一般 6,000	1	1		
	感染症予防研修(後期)	11月	○	○	○	○	冬季におけるノロウイルス・インフルエンザ等の感染症の予防対策と対処方法について学ぶ	450	会員 3,000 一般 6,000	1	1		
社会福祉施設 役職員研修	推進研修 権利擁護推進員養成研修 等	権利擁護推進員養成研修	7月 ～ 9月			○	○	利用者の権利擁護の視点に立った介護に関する実践的手法を習得し、高齢者の権利擁護を推進できる人材を養成する	80	6,000	3	2	
		看護実務者研修	10月 ～ 12月				○	○	医療的な観点から身体拘束廃止の取組を行うための実践的な知識・技術を習得する	60	6,000	3	1
	介護支援 専門員研修	介護支援専門員実務研修	1月 ～ 5月	/	/	/	/	/	介護保険制度の適切かつ円滑な運営に必要な専門的知識・技能等の有する介護支援専門員を養成する	250	58,000	16	3
		介護支援専門員専門研修(課程Ⅰ)・更新研修(前期)	6月 ～ 7月	/	/	/	/	/	介護支援専門員の資質・専門性の向上を図る	280	38,000	8	3
		介護支援専門員専門研修(課程Ⅱ)・更新研修(後期)	11月 ～ 12月	/	/	/	/	/	介護支援専門員の資質・専門性の向上を図る	670	28,000	5	7
		介護支援専門員更新研修(実務未経験者向け)・再研修	8月 ～ 10月	/	/	/	/	/	介護支援専門員の資質・専門性の向上を図る	380	38,000	10	5
		主任介護支援専門員更新研修	1月 ～ 3月	/	/	/	/	/	主任介護支援専門員の資質・専門性の向上を図る	60	40,000	8	1
	認知症 介護研修	認知症介護基礎研修	6月 12月	/	/	/	/	/	認知症高齢者の介護に携わった経験が比較的浅い高齢者介護実務者を対象に、認知症についての理解を深めるとともに認知症高齢者を介護するために必要な基本的知識や技術を学ぶ	180	1,100 ※テキスト代	1	2
		認知症介護実践者研修	5月 ～ 12月	/	/	/	/	/	認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る	260	32,000	7	3
		認知症介護実践リーダー研修	9月 ～ 11月	/	/	/	/	/	実践者研修で得られた知識・技術をさらに深め、施設・事業所において、ケアチームを効果的・効率的に機能させる能力を有した指導者を養成する	60	47,000	7	1
		認知症対応型サービス事業 開設者研修	8月 2月	/	/	/	/	/	認知症介護に係る基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を習得し、認知症高齢者に対する介護サービスや事業運営の充実を図る	50	6,000	2	2
		認知症対応型サービス事業 管理者研修	8月 2月	/	/	/	/	/	対象事業所等を管理・運営していくために必要な認知症高齢者の処遇、介護に関する知識の修得及び技術の向上を図り、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る	140	6,000	2	2
		小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	8月 2月	/	/	/	/	/	認知症高齢者の処遇、介護に関する知識の修得及び技術の向上を図り、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る	100	6,000	2	2
地域福祉の 推進	民生委員児童委員研修	7月 ～ 8月	○					福祉知識の向上及び民生委員児童委員活動の充実強化を図る	1,639		0	1	10

※研修の日程は都合により変更になる場合があります。